

Parlé™ TTM-X Microphone

Installation & Operation Guide



Parlé TTM-X マイクロホン & ネットワークボックス

Parlé TTM-X - Table Microphone

Parlé TTM-Xは、Tersiraシステム用のAVBロープロファイルテーブルマイクロホンです。ネットワークボックスとテーブルマイクロホンで構成され、各マイクロホンは4つの90度ゾーンを持つBeamtracking™テクノロジーを搭載しており、会議スペースを360度完全にカバーします。各ネットワークボックスには独自のデジタル信号処理モジュールが搭載されており、オプションのTTM-XEXを追加するためのRJ-45コネクタが装備されています。ネットワークボックス1台につき最大2本のマイクを接続できます。

(TTM-XとTTM-XEXは1台ずつ)

Parlé TTM-XEX - Expansion Table Microphone

Parlé TTM-XEXはTTM-Xマイクロホンと同じもので、TTM-Xと組み合わせて2本目のマイクロホンとして使用することを想定しています。

TTM-XEXは単体では使用できません。

Setup and Use

Tesira ソフトウェアは、Parlé TTM-X および TTM-XEX のセットアップとプログラミングのための直感的なインターフェイスを提供します。本書は、物理的な接続とデバイスのセットアップに関する情報です。ソフトウェアのセットアップの詳細については、Tesira ヘルプファイルを参照してください。

Installation

換気口やラジエーターなどの熱源から本機を遠ざけ、十分な換気のある部屋に設置してください。本機の周囲を空気が自由に循環できるようにしてください。マイクの最大動作周囲温度は0~40°C、ネットワークボックスの最大動作周囲温度は0~45°Cを超えないようにしてください。

Features

- 直径120mmの薄型円形卓上マイクロホン
- ビームトラッキング技術により、会話をアクティブにトラッキングし、インテリジェントにミキシングします。
- ビームトラッキングは、ロープ照準やルームマッピングを行うことなく、そのまま動作します。
- LEDミュートステータス
- ネットワークボックスにはビームトラッキング用DSPを搭載
- マイクロホン1本につきAECを1チャンネルのみ使用

ネットワークボックス フロントパネル

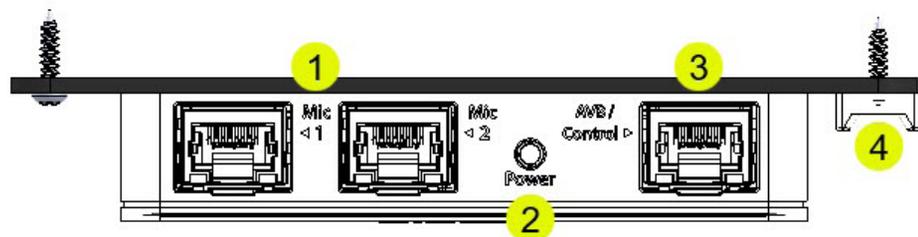


図1 Parlé TTM-X ネットワークボックス

テーブルマイクロホン

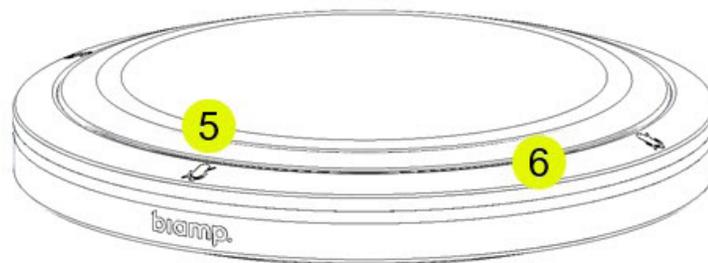


図2 Parlé TTM-X マイクロホン

フロントパネルとコネクター

1. Mic

2つのRJ-45ポートには、1台のTTM-Xマイクロホンと、もう1台のTTM-XEXエクスペンダーマイクロホンを接続できます。マイクを1台だけ使用する場合は、Mic 1ポートに接続する必要があります。2つ目のRJ-45ポートの使用はオプションです。

2. Power/System ステータス・インジケータ

マルチカラーLEDは、デバイスのステータスに関する情報を表示します。

ステータス	LED インジケータ
電源なし	Off
起動/再起動	赤/点灯
設定の受信またはファームウェア更新準備完了	黄/点灯
設定済みで、システムに参加する準備ができています	緑/点灯
ロケットモード (ソフトウェアによってトリガーされる)	緑/点滅
ユニットがメジャーアラーム状態	赤/点滅
ユニットがマイナーアラーム状態	黄/点滅
ユニットがメジャー/マイナーアラーム両方の状態	赤・黄/点滅

3. AVB/Control

音声伝送と制御用のTesira AVBネットワークへの接続を容易にします。このRJ-45ポートは、単一デバイスシステムの場合はTesira AVBポートに直接 (PoE+インジェクターを介して) 接続し、マルチデバイスAVBシステムの場合はPoE+ネットワークスイッチまたはTesiraConnectデバイスを介して接続することができます。

4. ケーブル取付け箇所

ケーブルの余長を固定します。

5. Mute ボタン

ボタンを押すと、マイクをミュートします。Tesiraソフトウェアで "Mute mics as a group" が有効になっている場合、ミュートボタンを押すと、同じネットワークボックスに接続されている全てのマイクがミュートされます。

6. LED インジケータ

3つのマルチカラーLEDが、マイクロホンのステータスに関する情報を表示します。デフォルトのLED表示は下表の通りです。デフォルトのLEDの動作は、システムの設定により変更することができます。

ステータス	LED インジケータ
電源なし	Off
設定済みで正常に動作	緑/点灯
マイクミュート状態	赤/点灯
ユニットがメジャーアラーム状態	赤/点滅

マウントと設置

一般的なマウントと設置に関する注意事項

- イーサネットスイッチと TTM-X ネットワークボックス間の最大距離は 100 メートルです。
- TTM-X マイクロホンとネットワークボックス間の最大距離は 10 メートルです。標準の Cat5e ケーブルを使用すれば、8 メートル延長できます。
- マイク間の距離範囲は 1.5～2.5メートルです。
- TTM-X および TTM-XEX マイクロホンは、オプションの TTM-X セキュアマウント (TTM-X-SM) を使用して取り付けることができます。この取り付けでは、マイクロホンのケーブルが見えないようにしながら、マイクロホンをテーブルに直接固定することができます。

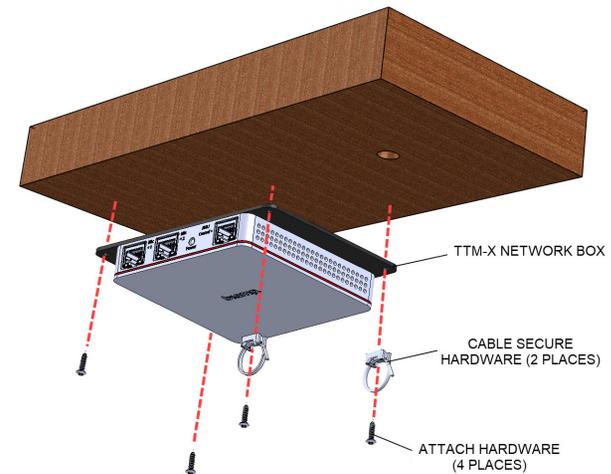


図3 ネットワークボックスの設置

設置オプション - ネットワークボックスの設置

TTM-Xネットワークボックスは、付属の金具を使ってテーブルトップの下に設置するように設計されています。また、デザインや部屋の要件に合わせて、取り付けずに他の面に配置することもできます。

設置オプション - 卓上設置 (工具は不要)

1. マイクをテーブル上に置き、ケーブルをテーブルの上、または配線フィードスルーを通してネットワークボックスに配線します。
2. TTM-X マイク コネクタをネットワークボックスの表面にある RJ-45 ソケットに取り付けます。

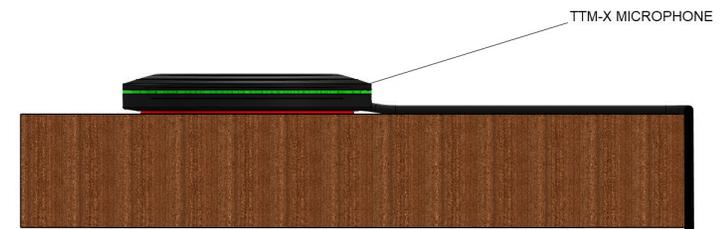


図4 設置オプション付きテーブルトップ

設置オプション-グロメットによる卓上設置

1. ケーブルを配線するテーブルトップに5/8インチ(16mm)の穴を開けます。
2. マイクをテーブルの上に置き、ケーブルを穴に通します。
3. 2つのグロメット部分をケーブルの周りでパチッとはめ込み、穴に取り付けます。
4. マイクコネクタをネットワークボックスの表面にあるRJ-45ソケットに取り付けます。

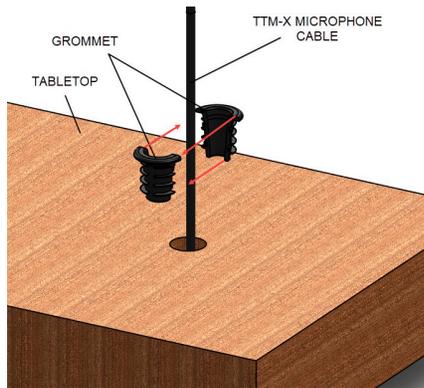


図5 グロメット

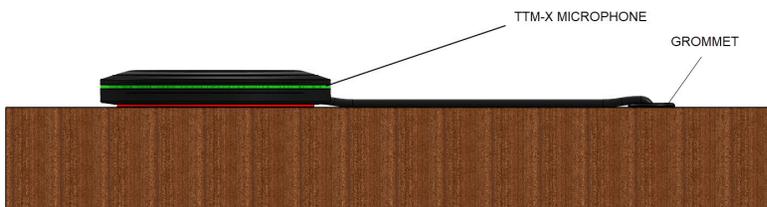


図6 テーブルトップ、グロメット取り付けオプション

注意：グロメットを取り外す場合は、テーブルの表面を傷つけないように、パンチまたはその他の適切な工具を使用してグロメットをテーブルの下から押し出します。

取り付けオプション-セキュアマウント付きテーブルトップ貫通型*

1. テーブルマイクを設置するテーブルトップに16mmの穴を開ける。
2. セキュアマウントステムをマイクロホンの底面に取り付け、スロットの位置が合っていることを確認し、付属のネジで取り付けてください。
3. マイクロホンのコードをマイクロホンのスロットから引き出し、セキュアマウントのステムの開口部に押し込みます。
4. ケーブルをテーブルの穴に通します。
5. ステムをテーブルの穴に通します。
6. テーブルの下側にある固定金具（スロット付きナット）でマイクマウントを固定します。
7. マイクコネクタをネットワークボックス表面のRJ-45ソケットに取り付けます。

* 別売

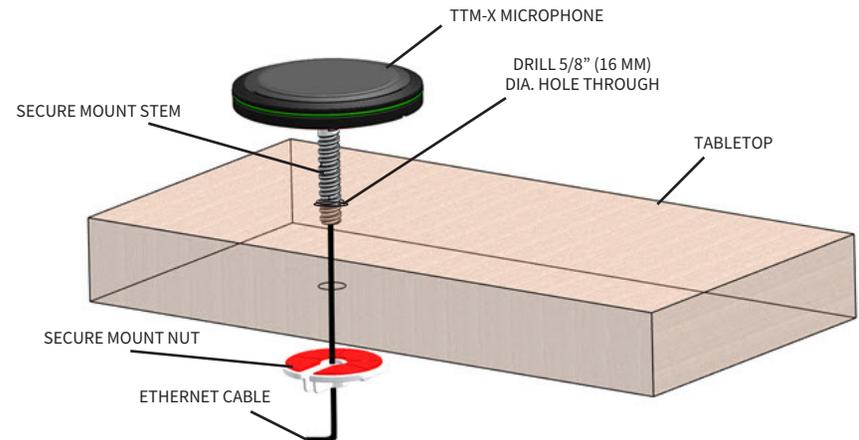


図7 セキュアマウント・オプション付きテーブルトップ

Parlé TTM-X テクノロジー

下図は、TTM-X マイクと TTM-XEX を含む、最大 2 本のマイクを使用した Tesira システムの例です。ネットワークボックスを追加することで、より多くのマイクロホンシステムを追加することができます。

